科 目 芸術 A (美術分野)

普通科選択 2年次·2単位

感性を高め、創造活動を通して主体的に美術を愛好する心情を育てる。

目標 鑑賞を通して造形的要素を追究し、個性を活かして創造的な表現を追究することを目標とする。

位 置 デッサン習作を中心に、デザイン概論、絵画表現、作品鑑賞などを通して美術 I をより発展させた内容とす づ け る。

■使用する教材

- ・教科書
- ・合評プリント ほか

■授業の流れ、予習・復習を含めた学習方法

- ・表現の分野では、デッサン習作を中心に実技演習 に取り組みながら自己表現の研究に努める。
- ・鑑賞の分野では、制作を振り返りながら多様な作品の景や良さを感じ取り、自己表現に生かす。
- ・各分野ごとに合評の時間を設け、自評文をまとめ 他者作品を鑑賞し、作品と共に完成度や習熟度を把 握する。

■学習する単元とおおよその時期

- ・デッサン習作【4~6月】
- ・デザイン制作【7~8月】
- · 絵画制作【9~12月】
- ·作品鑑賞【通年】

■観点別評価について

観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価 基準	A	各制作分野において多様な表		美術の創造活動の喜びを深く
		現を知り理解している。	造形的要素を深く探究し、主題	味わい、多様な表現技法や美術
		画材の特徴を理解して表現の	について自ら考え、アイディア	文化に関心を持ち、主体的に個
		工夫ができる。	を練り、創造的に表現できる	性豊かな表現や鑑賞の創造活
				動に取り組んでいる
	В	各制作分野において多様な表 現を知ろうと心掛けている。 画材の特徴を理解して表現し ようと努めている。	表現方法を工夫し、主題につい て自ら考え表現できる。	美術の創造活動の喜びを味わい、表現技法や美術文化に関心を持ち、表現や鑑賞の創造活動に取り組んでいる
	С	上記が達成できていない	上記が達成できていない	上記が達成できていない
評価の 場面		演習課題の完成度 自評プリントの提出内容	アイディアスケッチや自評プ	授業中の参加姿勢
			リントの提出内容	作品や合評プリントの提出状
			授業中の制作内容や作品内容	況